

大正ロマンのノスタルジーにひたる 海の見える音楽ホール&カフェ

天女座
「てんによぎ」



カフェの窓からは熊野灘が一望。岬にうちつける白波、キラキラと光る海面、空とつながる水平線を望む。



熊野市波田須町640-15

Tel.0597-86-1024

営/11:00~18:00

土・日曜・祝日のみ営業

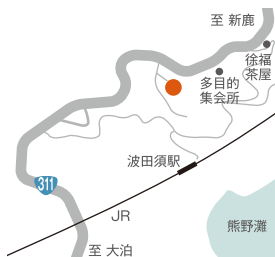
(団体予約は営業日以外も可)

席/45席

カード/不可 P/20台

交/JR波田須駅から徒歩7分

<http://www.tennoyoza.com>



大泊から海岸線沿いに国道311号を走ること約10分。小道の先に海にせりだすかのように建つ大きな建物。10年前、ヒーリングミュージックの音楽家である矢吹帆帆さんが、この地に魅せられ移り住み、天女座をオープン。元は自動車部品の製造工場だった建物が、1Fに音楽スタジオ、2Fに約100畳の音楽ホールをもつカフェに生まれ変わった。

まちかど博物館でもあるカフェには、大正時代のピアノやオルガン、チェンバロなど珍しい楽器が並ぶ。矢吹さんの即興演奏がはじまることも。



1.愛用のチェンバロにむかう矢吹帆帆さん。

2.自然薯うどんセット(あずき入り酵素玄米おにぎり付)840円など、全国各地から取り寄せた体に良いメニューが揃う。玄米コーヒー420円
酵素玄米の薬膳カレー840円

